

コロナ禍でも、地域の人と人をつなげる ～上落合東部町会餅つき大会～



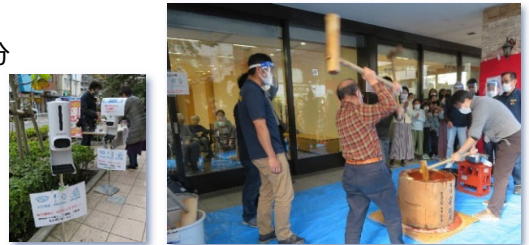
上落合東部町会
岡田会長

特別養護老人ホームもみの樹園での餅つき大会は、町会の恒例行事の一つ。駅から近いもみの樹園は、保育所やカフェも併設しており、地域コミュニティの場となっています。コロナ禍で、ほぼ2年、町会のイベントは何も出来ませんでしたが、この餅つき大会を皮切りに、感染防止対策を万全に施し、地域の皆さんが交流できる機会を取り戻していきたいと思っております。

上落合東部町会の取り組み

餅つき大会

開催日時：令和3年11月23日(祝) 10時～12時30分
開催場所：特別養護老人ホームもみの樹園 1階 外スペース
参加人数：約394名



開催までの流れ

コロナ禍で、対面での面会もままならないもみの樹園の入居者の皆さんに向けて、何かしてあげたいという思いから、コロナ対策を徹底する前提で、もみの樹園の施設長に話をもちかけました。これまでの町会の実績と組織力が認められ、ぜひ開催してもらいたいと快く了承していただきました。また、落合第二小学校の先生、PTA、保護者の皆さんのご協力もあり、たくさんの児童、園児の参加につながりました。



感染させない

- ・マスクの着用
- ・会場入口での検温と手指消毒
- ・受付時、感染予防チェックリストに記入
- ・周知ポスターに感染症対策の注意事項を明記
- ・お餅は持ち帰り
- ・お餅は出来たものから配り、人の滞留を防止
- ・特養入居の皆さんは、密にならないよう少数のグループで時間を区切り、大きなガラス窓越しに見学
- ・もみの樹園の建物内への立入禁止
- ・徹底した作業時の衛生管理に留意

地域でつながる

- ・イベントがあれば地域の方は集まってくれます。餅つき大会は、子どもから高齢の方まで幅広い世代の人たちが参加でき、町会が行っているイベントの中で最も地域の活性化につながります。また、日本の伝統文化も継承していくことが出来ます。
- ・参加者には新しく移り住んできたご家族もいらっしゃるので、積極的に声をかけて地域の活動に興味を持っていただけるようコミュニケーションをとっています。
- ・次回の餅つき大会では、もみの樹園の皆さんも、一緒に餅つきができることを願っています。